



# 平成30年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月14日

上場会社名 株式会社シンシア  
 コード番号 7782 URL <https://www.sincere-vision.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 中村 研

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 荒井 慎一 TEL 03(5695)7470

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	3,007	7.0	56		38		29	
29年12月期第3四半期	3,233	14.4	251	38.8	334	80.7	232	113.6

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 9百万円 ( %) 29年12月期第3四半期 249百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	4.38	
29年12月期第3四半期	34.68	33.54

(注) 1. 30年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

2. 当社は、平成29年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	2,614	2,026	77.5
29年12月期	3,112	2,333	75.0

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 2,025百万円 29年12月期 2,333百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		0.00		12.00	12.00
30年12月期		0.00			
30年12月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,133	4.8	65	75.8	65	80.8	45	79.4	6.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期3Q	6,862,200 株	29年12月期	6,862,200 株
期末自己株式数	30年12月期3Q	340,100 株	29年12月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期3Q	6,802,676 株	29年12月期3Q	6,712,825 株

(注) 当社は、平成29年3月16日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善する中で持ち直しの動きが続くなど緩やかな回復基調で推移した一方、地政学的リスクの拡大や、海外の政治・経済動向の不確実性、金融資本市場の変動による影響など、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

コンタクトレンズ業界におきましては、1日使い捨てタイプコンタクトレンズへのニーズのシフトが継続していることや、カラーコンタクトレンズ市場の拡大もあり、コンタクトレンズ市場全体は緩やかながら成長基調にあるものと推測され、価格、販路、広告戦略等々における各メーカー間の販売促進活動が激化しており、今後も継続するものと思われまます。

このような状況の中での当社グループの状況は、前連結会計年度から引き続きOEM取引を取り巻く競争環境は激化しており、売上高について苦戦を強いられております。

OEM取引については今後も競争環境は激化していくものと考えており、当社グループでは自社ブランド商品の売上の増加を今後の最重要課題とし、当社グループのブランド価値向上や当社カラーコンタクトレンズ基幹ブランド「FAIRY 1day」（平成30年4月大幅リニューアル）、ドラッグストア専売クリアコンタクトレンズ「1day Eye Well」（平成29年11月発売）及び1ヶ月装用タイプカラーコンタクトレンズ「Miche Bloomin' Monthly」（平成30年2月発売）といった新商品の投入等に関する積極的な販売促進活動（販売促進費121,750千円（前年同四半期比45.4%増））・広告宣伝活動（広告宣伝費184,506千円（前年同四半期比124.8%増））に取り組んでおります。更なる新商品開発活動（承認関係手数料45,884千円（前年同四半期比236.8%増））についても、引き続き積極的に取り組んでまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,007,743千円（前年同四半期比7.0%減）、営業損失56,656千円（前年同四半期は営業利益251,213千円）、経常損失38,730千円（前年同四半期は経常利益334,121千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失29,812千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益232,782千円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,489,887千円となり、前連結会計年度末に比べ441,029千円減少いたしました。これは主に外国為替差入証拠金が242,103千円、売掛金が195,503千円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は124,964千円となり、前連結会計年度末に比べ56,137千円減少いたしました。これは主にその他に含まれる差入保証金が62,967千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は2,614,852千円となり、前連結会計年度末に比べ497,166千円減少いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は586,278千円となり、前連結会計年度末に比べ170,100千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が92,379千円、デリバティブ債務が20,505千円、1年内返済予定の長期借入金が15,003千円、その他に含まれる未払金が35,614千円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は2,545千円となり、前連結会計年度末に比べ19,733千円減少いたしました。これは主にデリバティブ債務が19,941千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は588,824千円となり、前連結会計年度末に比べ189,834千円減少いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,026,028千円となり、前連結会計年度末に比べ307,332千円減少いたしました。これは主に利益剰余金が112,158千円、自己株式の取得により216,210千円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は77.46%（前連結会計年度末は75.00%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年2月14日の「平成29年12月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	907,550	762,924
売掛金	597,561	402,058
商品	722,721	754,600
貯蔵品	95,474	100,942
前渡金	9,316	2,887
繰延税金資産	7,529	14,900
未収還付法人税等	-	62,144
デリバティブ債権	47,644	65,859
外国為替差入証拠金	485,167	243,063
その他	77,950	100,069
貸倒引当金	△19,999	△19,563
流動資産合計	2,930,917	2,489,887
固定資産		
有形固定資産	18,402	17,884
無形固定資産	15,549	18,559
投資その他の資産		
投資有価証券	1,646	1,647
繰延税金資産	4,239	-
デリバティブ債権	20,790	27,438
その他	121,845	60,806
貸倒引当金	△1,371	△1,371
投資その他の資産合計	147,150	88,521
固定資産合計	181,102	124,964
資産合計	3,112,019	2,614,852

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	166,391	188,425
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	16,650	1,647
未払法人税等	99,735	7,355
賞与引当金	6,100	26,986
株主優待引当金	4,734	-
デリバティブ債務	51,468	30,962
その他	211,298	130,901
流動負債合計	756,378	586,278
固定負債		
デリバティブ債務	22,279	2,337
繰延税金負債	-	208
固定負債合計	22,279	2,545
負債合計	778,658	588,824
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	273,422	273,422
資本剰余金	374,674	374,674
利益剰余金	1,650,210	1,538,051
自己株式	-	△216,210
株主資本合計	2,298,307	1,969,938
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	31,137	52,340
為替換算調整勘定	3,916	3,121
その他の包括利益累計額合計	35,053	55,462
新株予約権	-	628
純資産合計	2,333,360	2,026,028
負債純資産合計	3,112,019	2,614,852

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	3,233,742	3,007,743
売上原価	2,287,387	2,141,037
売上総利益	946,355	866,705
販売費及び一般管理費	695,141	923,362
営業利益又は営業損失(△)	251,213	△56,656
営業外収益		
受取利息	1,226	929
デリバティブ評価益	86,586	34,688
業務受託料	-	20,000
その他	1,929	1,573
営業外収益合計	89,741	57,192
営業外費用		
支払利息	2,943	6,636
貸倒引当金繰入額	2,414	3,763
為替差損	1,008	27,484
その他	467	1,380
営業外費用合計	6,833	39,265
経常利益又は経常損失(△)	334,121	△38,730
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	334,121	△38,730
法人税、住民税及び事業税	111,082	3,424
法人税等調整額	△9,743	△12,342
法人税等合計	101,338	△8,918
四半期純利益又は四半期純損失(△)	232,782	△29,812
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	232,782	△29,812

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	232,782	△29,812
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	15,519	21,202
為替換算調整勘定	1,188	△794
その他の包括利益合計	16,707	20,408
四半期包括利益	249,490	△9,403
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	249,490	△9,403
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第3四半期連結累計期間において、平成30年3月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式340,100株の取得を行いました。

これにより、自己株式が216,210千円増加しております。